

(別紙5)

補助事業番号 28-2-011
補助事業名 平成28年度 障害のある人が幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業
補助事業者名 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

障がい者のスポーツ活動の促進を図るため、全国障害者スポーツ大会やその予選会の開催及び各競技大会を開催し、もって公益の増進に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

①第16回全国障害者スポーツ大会（岩手県）

開催日：平成28年10月22日（土）～24日（月）

実施場所：岩手県内（北上総合運動公園陸上競技場 他）

開催競技：陸上競技、水泳、卓球（サウンドテーブルテニス含む）、フライングディスク、アーチェリー、ボウリング、バスケットボール、車椅子バスケットボール、ソフトボール、グランドソフトボール、フットベースボール、バレーボール、サッカー

オープン競技：ペタンク、ビリヤード、卓球バレー、ゲートボール



②第16回全国障害者スポーツ大会予選会

1) 聴覚障害者バレーボール競技

全国を6地区に分け平成28年5月14日～6月5日の間に大会を実施し、出場チームを決定した。

(別紙5)

2) 視覚障害者グランドソフトボール競技

全国を8地区に分け平成28年5月7日～6月9日の間に大会を実施し、出場チームを決定した。



3) 車椅子バスケットボール競技

全国を6地区に分け平成28年5月28日～6月12日の間に大会を実施し、出場チームを決定した。

4) 知的障害者バスケットボール競技

全国を6地区に分け平成28年4月2日～6月12日の間に大会を実施し、出場チームを決定した。



(別紙5)

5) 知的障害者バレーボール競技

全国を6地区に分け平成27年5月21日～6月12日の間に大会を実施し、出場チームを決定した。



6) 知的障害者サッカー競技

全国を6地区に分け平成28年4月17日～6月12日の間に大会を実施し、出場チームを決定した。



(別紙5)

7) 知的障害者ソフトボール競技

全国を6地区に分け平成28年5月14日～6月12日の間に大会を実施し、出場チームを決定した。



8) 知的障害者フットベースボール競技

全国を6地区に分け平成28年4月17日～6月19日の間に大会を実施し、出場チームを決定した。



(別紙5)

9) 精神障害者バレーボール競技

全国を6地区に分け平成28年4月24日～6月12日の間に大会を実施し、出場チームを決定した。



③国際盲人マラソン大会

実施日：平成28年4月17日（日）

実施場所：土浦市川口運動公園陸上競技場

参加者数：男子73名、女子33名、計106名



(別紙5)

2 予想される事業実施効果

①第16回全国障害者スポーツ大会（岩手県）

身体障がい、知的障がい、精神障がいの三障がい、全ての障がい者が、全国各地のより集まり、様々な競技で競い合う国内最大の障がい者スポーツの大会である本大会である。本大会の開催は、多方面にわたって地域における障がい者スポーツ振興を牽引し、指導者の育成や各部道府県・指定都市において障がい者スポーツ協会設立などの基盤整備のための重要な役割となる。

②第16回全国障害者スポーツ大会予選会

本予選会の開催の目的は、全国障害者スポーツ大会へ出場するための、団体競技のブロック予選会を安全に、公平に行うことであるが、本大会の開催により、より地域での障がい者スポーツの普及・振興が進み、ブロックでの地域間の連携が深まる。

③国際盲人マラソン大会

国内でも有数の参加者数を誇る、かすみがうらマラソン大会と同時開催することにより、一般ランナーと、障がい者ランナーが同時に走ることが出来る。それにより、一般ランナーは自然に障がい者ランナーと触れ合うことができ、障がいの理解が進む。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

無し

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

無し

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

(コウエキザイダンホウジンニホンショウガイシヤスポーツキョウカイ)

住所：103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町 2-13-6 ユニゾ水天宮ビル 3階

代表者名：会長 鳥原光憲（トリハラミツノリ）

担当部署：総務部（ソウムブ）

担当者名：岩坪 友子（イワツボトモコ）

電話番号：03-5939-7021

F A X：03-5641-1213

E-mail：miyashita@jsad.or.jp

U R L：<http://www.jsad.or.jp>